

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 570422

車両情報	ダイハツ ミラ・ミラ カスタム 平成20年12月~30年3月 L27#/L28#系	1/3ページ ES-89 Light	Type N.L.
	スバル プレオ・プレオ カスタム 平成22年4月~30年3月 L27#/L28#系		Opt. ドアロックリレーNLⅢ(EP070)

❗ キーフリーシステム (スマートキー) 付き車のみ

重要!

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❗ 各配線の取り付けについては、2/3~3/3ページをご覧ください。

◎作業前に必ず車両のバッテリー (マイナス端子) を外し、3分間放置してください。

- バッテリーを接続したままの状態、キーフリーECUのカプラの抜き差し (3/3ページの作業時) を行うと、ECUが故障する恐れがあります。必ずバッテリー (マイナス端子) を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- バッテリー (マイナス端子) の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

❗ 使用上の注意

※エンジンスターターで始動してアイドリングをした場合には、エンジンを止めてから乗車してください。

- ①エンジンスターターのSTOP操作でエンジンを止める、またはドアタイマー機能を「使用しない」に設定して、ドアを開けたときにエンジンが止まるようにする。
- ②乗車後は、ノブを回してエンジンを始動する。
 - ・車両側の構造により、一旦エンジンを止めないとエンジンノブがロックされて回らない車種があります。…車両側の構造なので、異常ではありません。

❗ カバー類の取り外し方 (運転席側)

- ①ロアカバーを外す。…ネジ2本を外し、カバーのツメを破損しないように注意して、手前に水平に引っ張る。
- ②コラムカバー (上下) を外す。…ネジは、下から1本と、正面左右から各1本。

❗ カバー類の取り外し方 (助手席側)

- ④助手席アンダーカバーを外す。
- ⑤左サイドカバーを外す。…サイドステップカバーの前方を浮かせてから、サイドカバーを外す。



止めネジ等



車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 570422

車両情報	ダイハツ ミラ・ミラ カスタム 平成20年12月~30年3月 L27#/L28#系	2/3ページ ES-89 Light	Type N.L.
	スバル プレオ・プレオ カスタム 平成22年4月~30年3月 L27#/L28#系		Opt. ドアロックリレーNLⅢ(EP070)
❗ キーフリーシステム (スマートキー) 付き車のみ			

❗ 注意事項

- ・ クランキング固定時間の設定 (セルモータを回す時間の変更) 機能は、使用できません。誤って設定を行うとクランキング時間が短くなりますので、この設定は行わないでください。

- ❗ A-5イモビ対応ユニットの取り付け、及びキーフリーシステム (スマートキー) 特有の注意事項は3/3ページを参照してください。

- ❗ Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
 - ② リモコンでSTOPを押す。
 - ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
 - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
 - ⑤ 設定完了
- ※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2線色)
車両配線色

下側のカバーを外し中継
6P青色カプラ



コラムカバー内左側
キーシリンダー直付け



サイドカバー内
下から2番目
18P白色カプラ



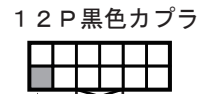
ドア (紫)
白/青

フットブレーキ右上側
4P白色カプラ



- ❗ Pポジションは、必ず配線してください。(接続先の電圧は、通常時0Vで、フットブレーキを踏んだとき12V)

- ❗ 装備の内容によりカプラ形状が異なります。



ホーン (緑)
赤/白

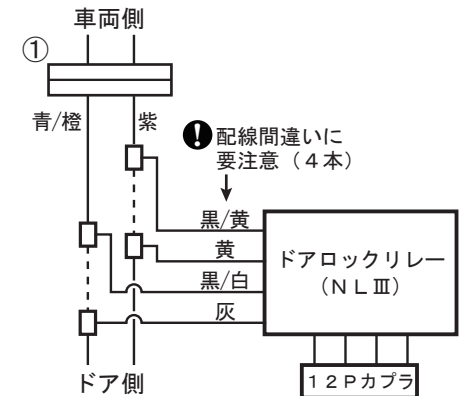
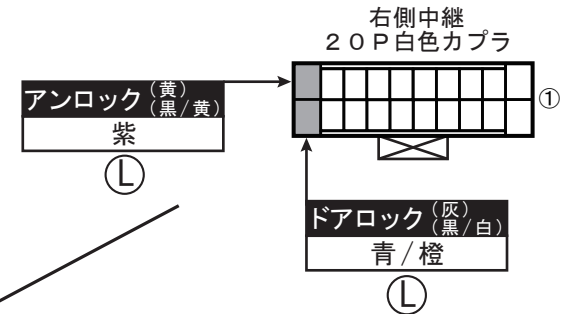


ホーン (緑)
赤/白

- ❗ 機能付き機種のみ配線

ドアロック・アンロック

- ❗ ドアロックリレーNLⅢが必要です。



--- 部は車両配線を
カットする
Light CN2へ

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号はⓁ表示です。

BOX No. 570422

車両情報	ダイハツ ミラ・ミラ カスタム 平成20年12月~30年3月 L27#/L28#系	3/3ページ ES-89 Light	Type N.L.
	スバル プレオ・プレオ カスタム 平成22年4月~30年3月 L27#/L28#系		Opt. ドアロックリレーNLⅢ(EP070)

Ⓛ キーフリーシステム (スマートキー) 付き車のみ

重要! ◎作業前に必ず車両のバッテリー (マイナス端子) を外し、3分間放置してください。

- バッテリーを接続したままの状態、キーフリーECUのカプラ (40P) の抜き差しを行うと、ECUが故障する恐れがあります。必ずバッテリー (マイナス端子) を外し、3分間放置してから作業を行ってください。
- バッテリー (マイナス端子) の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

Ⓛ 注意事項 (キーフリーシステム付き車)

- ・キーフリーシステム付きの車両は、イモビライザー対応モデル (受信機に4極コネクタが付いているモデル) のエンジンスターターのみ取り付けができます。
- ・取り付けの際は、A-5イモビ対応ユニット (商品コード: FOA05) を使用します。
- ・A-5イモビ対応ユニットハーネスの車両側への接続先等は、本ページに記載してあります。
- ・詳細は、イモビ対応ユニットの取付説明書を参照してください。



キーフリーECU
(運転席ロアカバー内上側)
40P白色

A-5イモビ対応ユニット

40Pコネクタを割込接続

Ⓛ 特有の注意事項 (キーフリーシステム付き車)

- (1) エンジンスターターでアイドリング中は、キーフリーシステム (スマートキー) の操作により、ドアロック/アンロックは作動します。…スマートキーを携帯して車両に近づくとアンロック、車両から離れるとドアロックされます。但し、アイドリング中はエンジンノイズ等の影響により、スマートキーの認識感度が悪くなり、ドアロック/アンロックが作動しにくくなる場合もあります。この場合は、リモコンのSTOP操作でエンジンを止めてから、ドアロック/アンロック動作をしてください。なお、アフターアイドリング機能を使用する場合、アフターアイドリング中はキーフリーシステムによるドアロック/アンロックは作動しません。
- (2) セキュリティ機能を使用する場合は、必ずエンジンスターターのリモコン操作でアンロック (セキュリティの解除) を行ってから、ドアを開けるようにしてください。…車両のキーフリーシステム (スマートキー) によるアンロックでドアを開けた場合、エンジンスターターのセキュリティ (警報) が作動します。
- (3) 車両のセキュリティ表示灯は、エンジンスターターでアイドリング中は点滅しています。ドアを開け乗車して、走行する状態になる (フットブレーキを踏む) と、点滅は自動的に止まります。なお、アフターアイドリング機能を使用する場合、アフターアイドリング中のみセキュリティ表示等が高速で点滅します。(エンジンが止まると、通常の点滅に戻ります。)
- (4) 車両側のセキュリティアラームシステムは、エンジンスターターでアイドリング中には作動しません。…アイドリング中にドアを開けてもセキュリティアラームのホーンは鳴りません。

配線内容 (イモビハーネス線色)

車両配線色